

原爆症認定訴訟 全面解決を

25日、志位委員長、市田書記局長、小池、笠井議員らが日本被団協、原告団・弁護団と懇談(写真上)。28日には東京高裁での勝利判決をうけた院内集会で笠井議員が挨拶(同下)、谷川智行さんも参加。



都市計画に位置づけ都市 農地保全を 笠井議員が要求



衆院外務委で質問する笠井議員＝衆院TVのインターネット中継から

国交・農水省 施策転換につながる重要答弁 27日外務委

都市農業はいま存続の岐路に立たされています。東京でも市街化区域内農地は13年間で31%も減少し、担い手の高齢化もすすんでいます。

大きな原因は、「都市農地は開発用地の供給源」などの考えで都市計画制度が組み立てられ、「市街化区域」に線引きされると、その中の農地は「宅地並み」の高額な固定資産税や相続税が課せられる

などとしてきたことにあります。農地を保全するとして「生産緑地」制度がありますが、指定要件が厳しく、農地への課税が低くても農業用施設用地などの相続税は高額なため農地を売らざるをえないという状況になっています。

笠井議員は国交省の審議会小委員会で、都市農地の機能は有用で都市政策の面から評価しあり方を検討すべきとする「素案」が出されていることを示し、都市計画法の改定作業の中で都市農地を積極的に位置づけ保全を図るよう求めました。

国交省は「都市計画制度にどう位置づけるか農業政策や税制とも提携し検討を進めたい」「線引き制度の見直しも検討の相上」と答弁、農水省は農業用施設用地などの一体的な保全について「総合的観点から検討したい」とのべました。中曽根外相も「多面的な機能を生かし守っていかねばならない」と答えました。

立川基地ヘリ騒音 で防衛省交渉

25日、笠井議員、池田真理子さん、尾崎あや子北多摩1区都議予定候補、武蔵村山・東大和市議団が市街地上空を飛ぶ自衛隊ヘリの騒音問題で。



あとう務所
びらき(墨)
田らき(墨)
とくとめ道
信さん、伊
藤文雄、14
区予定期補
も挨拶。



八王子演
説会 23日
市田書記局
長、谷川さ
ん、長谷川
あきら、25
予定期補
清水ひで子
都議訴え。



75歳以上
医療費無
料に町田
署名行動
22日、池
田さん、細
野りゆう子
都議予定期
補ら。



鈴木ひろ
子事務所
びらき(品
川)
24日、笠
井議員、沢
田英次3区
予定期補も
挨拶。